

〔国際会議開催〕

申請者	名古屋大学 大学院情報学研究科 准教授 鈴木 麗璽	2225008
国際会議名称	2023 年人工生命に関する国際会議	
開催期間	2023 年 7 月 24 日～7 月 28 日（5 日間）	
開催場所	北海道大学 クラーク会館・百年記念館（北海道札幌市）	
申請者の役割	現地開催委員	

概要：

本会議は「ありうる形の生命」を計算モデルやロボット等の様々な媒体を用いて創り出すことを通して、生命の創発と進化の探究と議論を行う学際的な場として毎年開催されている。コロナ禍後初開催となる本会議は、“Ghost in the machine（機械の中の意識）”をテーマに掲げ、意識の創発をはじめとする多様な分野を専門とする研究者らによるキーノート講演、チュートリアル・ワークショップ、特別・一般セッション、特別公開講演、アート展示等で構成された。OpenAI の ChatGPT が世に出て最初の人工生命の国際会議であり、研究者のみならず一般においても生成 AI の可能性に期待と同時に不安も高まる中、意識の創発を重要なテーマの一つとして扱ってきた人工生命国際会議が、特に意識を主題に開催された意義は大きいといえる。特別公開講演としてオンライン配信された、著名な SF 作家のテッド・チャン氏と分野を先導する神経科学者のアニル・セス氏による意識に関する対談形式のトークイベントは一般から 500 名以上の参加があり、注目度の高さが反映された。日本国内の研究者も多数の参加があり、国内の人工生命研究の発展に貢献したといえる。さらには、アンドロイド ALTER3 による対話デモをはじめ多数のアート展示があり、会期中は一般にも公開された。以上のように、意識の理解に対する人工生命のアプローチをアカデミア・一般共に国内外にむけ広く周知する機会となった。